

一吟徹心霊
一曲能興国

錦友…第326号
〈令和８年７月20日〉
・編集・
一般社団法人詩吟朗詠錦城会
・発行・
一般社団法人詩吟朗詠錦城会
東京都港区麻布十番2-4-14
電話:東京03-5484-3301㈹
〒106-0045

令和８年度　定時総会

～令和７年度事業報告並びに収支決算と令和８年度事業計画並びに予算が承認される～

令和８年度定時総会は、令和８年６月19日（金）９時30分より山口県湯田温泉かめ福オンプレイスに於いて各地からの会員の参加のもと開催されました。

この総会では、令和７年度の事業報告と収支決算及び令和８年度事業計画案と予算案、令和９年の暫定予算案並びに師範の会費値上げの件、さらに役員改選について審議が行われました。

正会員数４０２名中、出席者６８名、書面議決書提出者数２３７名で、総会成立に必要な定足数２０１名を上回ることが出来、各議案とも賛成多数により、承認されました。

正会員各位のご協力に対し、御礼申し上げます。

（総本部）

開会の辞・・・金子城大
会長挨拶・・・城戸城濤

◇議長及び議事録署名人の選出◇

議事進行に当たり、次の方々が議長及び議事録署名人に選出されました。

（以下敬称略）

議　長　沖浦城昭（広島県）
議事録署名人
　吉松城勇（宮崎県）
　日高錦愛（長崎県）

◇提出議案◇

第１号議案　令和７年度事業報告書案承認の件
第２号議案　令和７年度収支決算書案承認の件
第３号議案　令和８年度事業計画書案承認の件
第４号議案　令和８年度収支予算案承認の件
第５号議案　令和９年４月１日より令和９年６月30日までの暫定予算書案承認の件
第６号議案　正会員、準正会員の会費改定の件（令和９年度より正会員、準正会員の会費を月八百円から一〇〇〇円に改定する。実施は令和９年４月分から）
第７号議案　任期満了に伴う理事、監事の改選の件

次のように決まりました。

相談役　山元錦城
〃　本村錦香（鹿児島）
会　長　城戸城濤（茨　城）
副会長　金子城大（埼　玉）
〃　土師城皓（神奈川）
専務理事　高羽城幹（神奈川）
常務理事　佐藤錦泉（神奈川）
〃　中野錦修（東　京）
〃　今井　勝（東　京）
理　事　竹崎錦里（北海道）
〃　渡邉錦龍（宮　城）
〃　和田錦堯（東　京）
〃　佐藤城孝（神奈川）
〃　鍛治錦代（愛　知）
〃　林　錦枝（滋　賀）
〃　土田城紘（滋　賀）
〃　西川錦洸（広　島）
〃　東本錦怜（福　岡）
〃　後藤錦曜（長　崎）
〃　毎熊城明（長　崎）
〃　金子錦右（佐　賀）
〃　本坊城輝（鹿児島）
監　事　岩田城龍（東　京）
〃　打越錦麗和（茨　城）

なお、理事・監事の選考委員は次の方々です。

議　長　山本城勘（山　口）
委　員　宮川城広（滋　賀）
〃　若月城嗣（愛　知）
〃　塩川錦晃（大　阪）
〃　沖浦城昭（広　島）
〃　日高錦愛（長　崎）
〃　吉松城勇（宮　崎）
参　与　本間城楓（北海道央）
〃　芹澤城征（福　島）
〃　千葉城圀（茨　城）

（次頁へ続く）

暑中お見舞い申し上げます

吟界の諸先生方をはじめ、全国各方面の皆様、並びに会員の皆様におかれましては、お変わりなくお健やかにお過ごしのことと存じます。

誌上より謹んで暑中のお見舞いを申し上げます。

この夏は、猛暑を通り過ぎて酷暑と言われています。どうぞ、十分ご自愛の上、ご健勝と併せ益々のご発展をお祈り申し上げます。

令和八年　盛夏

詩吟朗詠錦城流　宗家　山元錦城
（一社）詩吟朗詠錦城会　会長　城戸城濤

（令和８年度定時総会第２号議案資料）

令和７年度　収支計算書

令和７年４月１日から令和８年３月31日

（単位　　円）

科　　目	決　算　額
Ⅰ　事業活動収支の部	
1　事業活動収入	
①　基本財産運用収入	46,577
②　入会金収入	37,000
③　会費収入	17,918,050
④　事業収入	5,063,995
⑤　雑収入	112,459
事業活動収入計	23,178,081
2　事業活動支出	
①　事業活動支出	13,250,048
②　管理費支出	13,059,047
事業活動支出計	26,309,095
事業活動収支差額	△3,131,014
Ⅱ　投資活動収支の部	
1　投資活動収入	0
2　投資活動支出	800,000
投資活動収支差額	△800,000
Ⅲ　財務活動収支の部	0
Ⅳ　予備費支出	0
当期収支差額	△3,931,014
前期繰越収支差額	35,934,215
次期繰越収支差額	32,003,201

貸借対照表

令和８年３月31日現在

（単位　　円）

科　　目	決　算　額
Ⅰ　資産の部	
1　流動資産	32,131,895
2　固定資産	
（1）基本財産	20,000,000
（2）特定資産	6,130,000
（3）その他の固定資産	136,336,228
資産合計	194,598,123
Ⅱ　負債の部	
1　流動負債	128,694
2　固定負債	0
負債合計	128,694
Ⅲ　正味財産の部	
1　指定正味財産	0
2　一般正味財産	194,469,429
正味財産合計	194,469,429
負債及び正味財産合計	194,598,123

◇会員増強表彰◇

令和７年度中に新入会者を５名以上加入させた方１名を表彰しました。

和田錦堯（東　京）

◇報告事項◇

①　会議開催の報告
②　傘下団体の認可及び閉鎖の報告
③　組織体長等の変更の報告
④　会員数報告
⑤　賛助会員の報告
⑥　団体指導に関する報告
⑦　全国大会開催地に関する報告
★令和８年９月27日東京
★令和９年は広島県が立候補
⑧　令和７年度全国師範会決算報告

閉会の辞・・・本村錦香

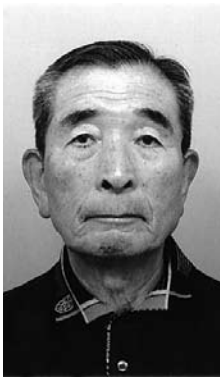
会員各位には、令和８年度の事業遂行にあたり、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

参与　金子錦要（埼　玉）
〃　長谷川錦市（東　京）
〃　深水城實（静　岡）
〃　若月城嗣（愛　知）
〃　宮川城広（滋　賀）
〃　塩川錦晃（大　阪）
〃　沖浦城昭（広　島）
〃　山本城勘（山　口）
〃　小川錦鈴（福　岡）
〃　松尾城仁（佐　賀）
〃　日高錦愛（長　崎）
〃　吉松城勇（宮　崎）
〃　吉野城雨（鹿児島）

以上の議案についての審議が行われ、各議案とも賛成多数で承認されました。

◇本部長の交替◇

茨城県本部長　千葉城圀



◇新師範の紹介◇

雅号	県名	取得年月
山本錦舟	（茨城県）	８・５

◆催事のご案内◆

（令和８年７月～９年３月）

◆本会主催　◇本会後援

◇滋賀県湖南地区大会
・令和８年７月19日（日）
・能登川コミセン

◆詩吟全国大会
・令和８年９月27日（日）
・東京都大田区民ホール・アプリコ

◇北海道道南本部大会
・令和８年10月11日（日）
・函館市民会館

◆吟道の碑前祭
・令和８年11月29日（日）
・沼津市

本部の動き（8・3・20より8・6・20まで）

4月24～25日　茨城県本部の講習研修会と昇格審査
5月18日　常務理事会
20日　理事会
24日　滋賀県本部の講習研修会
6月7日　長崎県・佐賀県本部の昇格審査
8～9日　長崎県本部の講習研修会
11日　全国大会プログラム編成会議
18～19日　令和８年度定時総会・指導者講習研修会

令和８年度　事業計画書

令和８年４月１日から令和９年３月31日まで

〔事業計画〕

事業⑴　公演の実施（予算4,552千円）

一．詩吟全国大会・・・令和８年９月27日（日）東京都大田区

事業⑵　講習会、研修会の実施（予算2,313千円）

一．全国詩吟講習・研修会

指導者講習・研修会・・令和８年６月18日（木）～ 19日（金）　山口県湯田温泉

二．全国詩舞講習・研修会の支援

三．全国琵吟講習・研修会の支援

四．傘下認可団体各都道府県本部講習・研修会

事業⑶　総合芸術の調査並びに自主制作の実施（予算2,109千円）

一．琵吟舞曲等の自主制作・調査研究

二．琵琶芸術の振興

事業⑷　図書の刊行、機関誌の発行（予算1,381千円）

機関誌「錦友」325号～ 328号の４回発行する

事業⑸　広報・宣伝の実施（予算101千円）

ホームページにより、広報・宣伝並びに情報開示に努める

事業⑹　合同事業への参画実施（予算495千円）

一．吟道之碑顕彰と維持管理・・・令和8年11月29日　沼津市

二．日本伝統文化吟友会・・・令和8年11月29日　愛知県津島市文化会館

三．二十一世紀詩歌朗詠懇談会

四．他会等との交流

事業⑺　吟詠、詩舞、琵琶の普及並びに振興を目的とする本会認可団体の大会への後援（予算350千円）

一．都道府県本部大会

滋賀県湖南地区大会　　令和8年　7月19日　能登川コミセン

北海道道南本部大会　　令和8年10月11日　函館市民会館

二．支部・道場・吟詠部大会

三．公開発表会・開拓普及発表会

事業⑻　その他、各号に定める事業に関連する事業（予算207千円）

表彰事業の実施及び賛助会員の募集事業

一．会員増強に対する表彰　　令和8年6月19日　山口県湯田温泉

二．その他の表彰　　功労者表彰、賛助会員表彰

三．本会の趣旨に賛同し後援者である特別賛助会員及び賛助会員を募集する

事業⑼　不動産賃貸業（予算480千円）

本会所有の「錦城会館」の一部を賃貸する

令和八年度 指導者講習研修会

令和８年６月18日（木）～19日（金）、山口県湯田温泉かめ福オンプレイスに於いて指導者講習研修会が行われました。

山本城勘総師範の開会の辞で始まり、18日は、参加者が自身で申し込みをした吟を、独吟、連吟含めて85題披露しました。



すべての吟が終わり、宗家の講評がありました。「吟題・作者を言う声が小さい。何を言っているのかわからない。吟ずる時と同じトーンでしっかりと吟題も作者も読んでください。これからは、それを注意して聞きたい」と。

翌19日の午後からは、前日、抽選で決められた長詩を一人二行ずつで連吟を披露、有意義な研修会となりました。

晴天の空の下、桜の花びらが舞う中、回天碑の前で3題を献吟しました。その後、ふれあいセンターで昼食をとって、一人ずつ吟を発表し、皆が意見交換して、有意義な気持ちの良い一日を過ごしました。

（山口県本部　小畑城登）

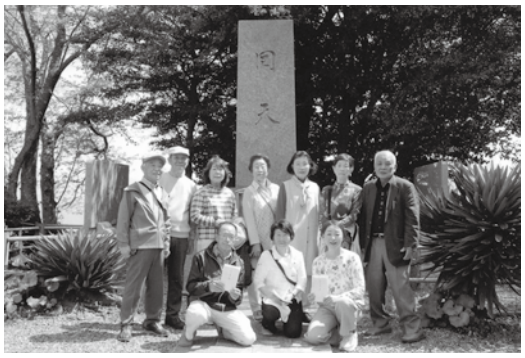
〈参考〉

基地は現在「大津島基地（山口県周南市）」、「光基地（山口県光市周辺）」、その他愛知県大井、大分県大神などがあり、特に山口県周南市大津島の「大津島基地」は、最初期に開設された主力基地で、トンネルや発射場跡などの施設が今も残り、「回天記念館」とともに見学できます。

春の研修会（吟行）

令和８年４月12日、山口県本部錦城会会員10人が、春の研修として、大津島回天記念館に行き、回天の英霊に献吟しました。

大津島は、周南市の南西10キロメートルに浮かぶ島で、日本に４カ所ある回天基地の一つです。ここには、一四五人の英霊が祀られており、記念館の周りには回天碑、回天訓練基地、回天神社があります。



新入会員の紹介（3／20～6／30）

大田支部　永石邦子
福山松浜支部　小林由美子
能登川支部　濱田憲治
ひたちなか支部　菊地正美　神長寿男
新宿支部　永田順子
長崎支部　鳥山武音人　佐々木久子
国際松濤館吟詠部　澤　明香　伊藤光伸
島原支部　宮嵜恒美
東大阪支部　中島孝子　髙山寿代　二宮享子　西村智代子　篠原邦子

◇新組織体の紹介◇

津屋崎道場（福岡県）（再開）

川崎市の市民文化の向上と発展への功績による表彰について

神奈川県本部の寒河江城栄総師範の錦城流、錦城会とのかかわりは、勤務先の会長さんが、流祖の吟詠に感銘を受けて発足した吟詠部に入部を勧められたことに始まります。幸いにも若いころ教本の第一編の指導を流祖から受ける幸運に恵まれ、その後も丸山城壮先生の指導を通じて、さらに大登城洋先生に師事して吟道に磨きをかけることが出来たと伺っております。

勤務先の吟詠仲間の一人が川崎市の詩吟剣舞道連盟に所属していた縁で参加した川崎市が毎年開催するコンクールで優勝することが出来ました。その後、長年に渡り寒河江総師範が指導する横浜緑道場のメンバーに加え、三浦城範大師範が指導する神奈川大和道場吟友とともにこのコンクールへの参加を続けてまいりました。昨年は川崎市文化祭の一環として開催された吟詠発表会に錦城会の吟友12名が参加しました。

そんな活動の中、寒河江総師範は、今年の２月思いがけずに川崎市長福田紀彦氏及び川崎市文化協会会長三田村鳳翔氏より、「川崎市文化祭２０２５において優秀な成果をおさめ市民文化の向上と発展に寄与された功績はまことに顕著でありとの表彰を受ける栄誉に浴することが出来ました。

寒河江総師範のこれまでの地道な詩吟へのいざないの活動が評価された一例としてご紹介させていただきます。

（神奈川県本部専務理事　伊東城峯）

編集後記

６月18～19日に山口県湯田温泉で開催された錦城会の総会に参加しました。

今までは飛行機を利用していましたが、今回初めて新幹線を利用してみました。４時間ほど座っているのは、少し退屈でした。ところが、帰りの新幹線が、人身事故の発生により止まってしまい、何時動くかわからない状況に・・・その時刻に近い新幹線には、錦城会員がかなり乗っていたはずです。

車内放送では、「新横浜・品川・東京でお降りの方は、終電の時間を気にしてください」とのアナウンスが流れていましたが、動かないのに気にしようがない。なんか初めての体験。結局、新幹線の中に８時間ほど閉じ込められ、家に帰りついたのは午前一時過ぎ。終電に間に合わなかった方もいらしたとか・・・

総会に参加された皆様、お疲れさまでした。（S）